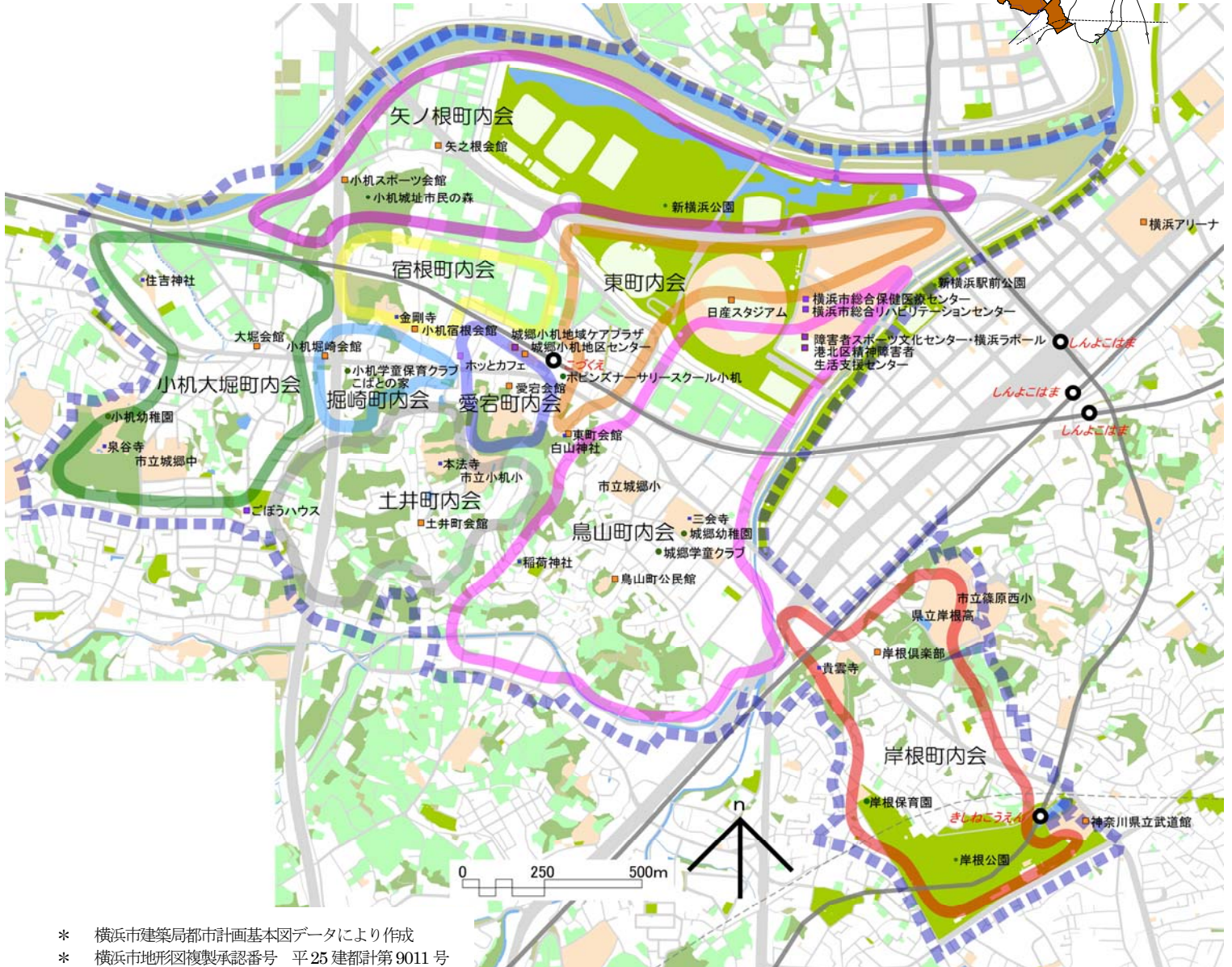
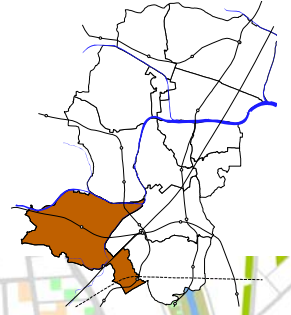


たすけあうまち城郷



* 横浜市建築局都市計画基本図データにより作成
 * 横浜市地形図複製承認番号 平 25 建都計第 9011 号

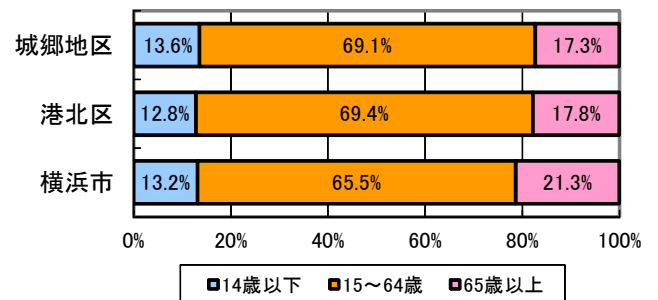
◆ 城郷地区の人口

世帯数と人口

	世帯数	人口	平均世帯人員
城郷地区	10,727	23,417	2.18
港北区	159,269	330,967	2.08
横浜市	1,698,744	3,704,046	2.18

*平成 25 年 3 月末現在

年齢3区分別人口構成



※「ひとつプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。

1. わたしたちのまちの特色

城郷地区は、小机町・鳥山町・岸根町からなり、9つの自治会町内会があります。鉄道駅は、横浜線小机駅と市営地下鉄岸根公園駅があり、新横浜公園、岸根公園、小机城址市民の森、日産スタジアム、横浜労災病院、横浜ラポール、城郷小机地区センター、城郷小机地域ケアプラザなどが点在し、環境や施設などの資源に恵まれています。

現在の人口は約23,400人で、約10,700世帯が住み、昨年より若干減少しましたが、年々少しずつ増える傾向にあります。年少人口比率は13.6%と区の平均より高く、高齢化率は17.3%と区の平均並みとなっており、子育て支援と並行して高齢化への対応が徐々に大きな課題になりつつあります。

小机町と岸根町を中心に、子育て中の新住民の増加が目立ち、新旧住民の相互交流が必要になっているとともに、子育て支援や高齢者のミニデイ、障がい者との交流、見守り活動等といったボランティア活動の担い手拡大や各福祉保健活動が連携していく必要性が強まっています。



子育てサロン



小机城址まつり



城郷小机地域ケアプラザ
城郷小机地区センター

2. これまでの取り組み

◆第1期計画



◆第2期計画

ひっとプラン港北「たすけあうち郷」
平成23年度より始動・・・！！

「交流」の取り組み

- ① 城郷小机地域ケアプラザによる情報の発信機能強化
- ② 「しろさと地区放課後プラザ」設置
- ③ 「ホッとカフェ」の開設
- ④ 「城郷ひろば」「ふれあい昼食会」「城郷よってこ会」の活動
- ⑤ 転倒予防体操や健康体操などのグループ活動
- ⑥ 家事支援ボランティア「城郷ふれあいの会」の活動

「情報・相談」の取り組み

- ① 『ふくしの城郷』『城郷福祉の伝言板』等の発行
- ② 家庭用緊急カードの全戸配布
- ③ 地区民生委員児童委員協議会による子育てサロンの開催

「ボランティア・担い手」の取り組み

- ① 多くのボランティアが登録し、活動が定着
- ② 自治会町内会によるチラシの配布や掲示板募集案内

4つの活動目標

- ① 城郷よってこ会の地域展開
- ② 城郷地区ボランティア連絡会の設立と取り組み
- ③ しろさと地区放課後プラザの支援
- ④ ホッとカフェへの地域支援

関係者の頑張りや地域の理解と協力により、着実に成果をあげつつあります。

一方では、城郷地区支えあい連絡会が「城郷地区見守りネットワーク構築支援事業」を取り進めており、各自治会町内会の特色を生かした「見守り活動」が地域に定着しつつあります。

3. これから目指していく姿

地域みんなが「たすけあうまち城郷」を合言葉に、「ひっとプラン」の基本理念である「誰もが安心して暮らせる城郷」の実現を目指していきます。

- (1) みんなが世代や立場を越えて『交流するまち城郷』の実現
- (2) 必要な情報が伝わり、相談しやすい『安心のまち城郷』の実現
- (3) 助け合いや支援の輪が『とどくまち城郷』の実現
- (4) 担い手が広がり、活動が『つながるまち城郷』の実現

4. わたしたちのまちの取り組み

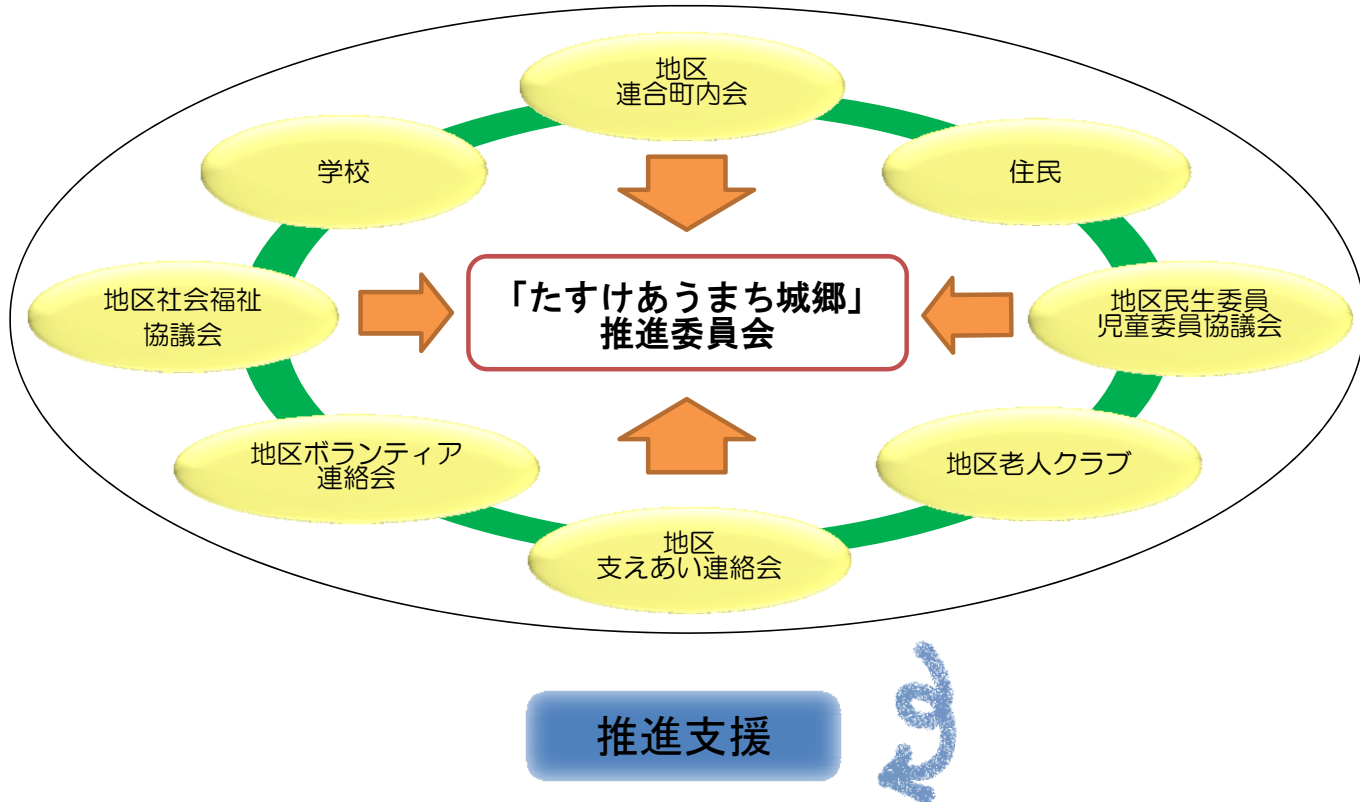
キーワード	取り組み	
	目標	具体策
ひろがる	理解	<p>●自治会町内会活動との連携強化</p> <p>○地区連合町内会長会議への適切な依頼・報告による理解の促進</p>
	担い手	<p>●城郷地区ボランティア連絡会の取り組み</p> <p>各自治会町内会及び各テーマで活動するボランティアグループが協働して、担い手問題等に取り組む。</p>  <p>○理事会を定期的を開催する</p> <p>○ボランティア団体相互の情報交換を密にする</p> <p>※情報交換の中から必要に応じて以下の事柄にも取り組む</p> <p>○ボランティア相互の交流を図る</p> <p>○担い手育成のための講座を開催する</p>
つながる	町や人を知る	<p>●地区社会福祉協議会活動を通じた、地域福祉保健活動のネットワーク化の推進</p> <p>○現状把握と対応策の検討</p>
	活動	<p>●ホッとカフェへの地域支援</p> <p>※みんなの居場所 =誰もが集える交流の場作りを支援する事業</p>  <p>地域との関わり強化</p> <p>○施設の地域開放利用の促進 (掲示板へのチラシの掲示、リーフレットの回覧など)</p> <p>○地域の集まりや交流事業への参加 (運営するお母さんによる地域との関係づくり)</p>
とどく	支援	<p>●城郷よってこ会の地域開催</p> <p>毎月行う高齢者サロン「城郷よってこ会」を開催場所(自治会町内会単位)の状況に合わせ、さまざまな形で実施。</p>  <p>○自治会町内会の状況に応じて、可能な開催方法を検討 (城郷よってこ会・自治会町内会と連携)</p> <p>○開催場所の検討・確保 (町内会館・公民館・ホッとカフェ等)</p>
		<p>●しろさと地区放課後プラザの支援</p> <p>ダウン症・自閉症等の発達障がいのある子どもの居場所事業。事業の拡大及び開催頻度の拡大。</p> <p>○学校との連携方法の検討</p> <p>○年間を通じて定員の確保</p> <p>○開催回数の増加</p>
	発見 早期	<p>●見守り活動定着化への支援</p> <p>○各自治会町内会の特色に応じた活動を展開する。</p>

5. ふり返りの仕方

「たすけあうまち城郷」推進委員会が、1年ごとに活動をふり返り、推進体制や具体化に向けた進め方などを検証する司令塔的な役割を果たします。

平成25年度からは、従来からの4つの取り組みに新たに2項目を加え、合わせて6つの取り組みごとに、リーダーを中心として推進、検証を進めます。

【計画推進体制】



「誰もが安心して暮らせるまち城郷の実現」

＜平成25年度からの6つの取り組み＞

- 城郷よってこ会の地域展開
- しろさと地区放課後プラザへの支援
- 自治会町内会との連携強化
- ボランティア連絡会の取り組み
- ホットカフェへの地域支援
- 見守り活動定着への支援

新規

新規

6. 活動風景（写真）



城郷ふれあいの会の活動



小学生向け見守り講演会



しろさと地区放課後プラザの活動

「たすけあうまち城郷」推進委員会発行